

健やかネット

SUKOYAKA NET

健和会大手町病院の理念

だれもが安心できる良い医療と福祉を患者さん、地域の皆さんとともに力を合わせて実現します。

その為に、私たちは、北九州地域の医療機関をはじめとするあらゆる機関・団体との連携を強化し、地域の医療・福祉のネットワーク作りに貢献します。

CONTENTS

新年度を迎えて 各部門の抱負	2
ハロー！ドクター (峯崎内科クリニック)	4
新入医局員紹介	5
聴診記	6
友の会通信	7



日本医療機関評価機構

新年度を迎えて 各部門の抱負

全職員のチームワークで 皆さんに愛される病院へ

医局

質の高い救急医療を

院長 西中 徳治



今年度の目標は救急医療の質をあげることです。救急外来の医師体制は、救急指導医2名、専門医5名を配置し、心肺蘇生チーム、外傷チームを365日呼び出す体制も整備しています。重症中毒患者さんの中毒原因物質の同定も365日対応できる病院は北九州市内では大手町病院以外にありません。さらに、脳神経外科疾患に対し当院脳外科医と山口大学脳神経外科教室の教授と連携して手術や血管内治療に対応しており質の高い医療を提供しています。その他外科系疾患、総合内科、感染症も質的に高い対応ができています。

今年度は吐血、下血症例に対し緊急内視鏡の対応の拡大や耳鼻科・小児科の医師体制の増加にあわせて入院医療も行っていく事としております。最後に医局は、若い医師の育成をしっかり行い、患者さん目線に添った医療を展開していこうと考えております。

看護部

その人らしさを支える看護

総師長 山本規美子



2017年度は看護部理念【その人らしさを支える心あたたかな看護】と改定いたしました。

自分らしく安心して生きていく、病気の時は安心して療養することが年々難しくなっています。その方々や地域を支える看護部へさらに成長できるよう2018年度は頑張っていきたいと考えています。18年度看護部は63名の新入職員（看護師・看護助手）を迎えます。笑顔と心配りを大切に、皆様に元気を届けられるよう頑張ります。

事務長

職場や地域との協働を大切に

事務長 谷口 路代



新年度をむかえ、新入事務職員4名が仲間に加わり、90名近い事務集団になりました。事務職員の役割は、第一に正確な実務と情報管理を担いそれを通して全職員参加の医療と経営に貢献すること、第二に無差別平等の医療を発展させるために多職種と協働し人づくりを支えること、第三に平和と社会保障拡充運動の推進者となることだと思います。この三つの役割は、たくさんのことを学習し経験し、職場の仲間や患者さん、友の会や地域の方々と語り合うなかで、果たしつかみ取ることができます。

今年度の活動方針の柱の一つに、「地域の実態をリアルにつかみ、地域の人々の要求と期待に応える中で、大手町病院への信頼を広げる」ことを掲げています。病院から地域へ、地域の方々の要求を地域とともに実現できるよう、事務職員集団が丸となって日々の活動をすすめていきたいと考えています。

薬剤部

「対物」から「対人」業務に重点を

科長 白井 薫



薬剤部門では、入院患者さんの内服薬や注射薬の調剤、服薬指導、抗癌剤などの無菌調製、感染制御チームや栄養サポートチームへの参加等、様々な業務に当たっています。

処方された薬は、薬剤師が体重や腎機能等の検査結果などを確認しながら、その患者さんにとって適切な投与量となっているかチェックを行い安全な薬物療法が行われるよう日々頑張っています。新年度からは、4名の新卒薬剤師が入職しました。

薬剤師の業務は、薬その物を対象とした「対物」業務から、患者さんや他の医療スタッフなど「対人」業務へ比重をシフトしていく事が求められています。

服薬指導について、スタッフの充実を機に強化して取り組んでいきます。

医療安全管理部

安全・安心な医療の提供を目指して

部長 諸永 幸子



医療安全管理部は患者さんをはじめ、当院を利用される全ての皆様への安全・安心な医療の提供を目標に、「リスクマネジメント」と「感染制御」の役割を担っている部署です。リスクマネジメントでは医療安全管理者を軸に、委員長(副院長)と医薬品安全管理者、医療機器安全管理者と協働し各職場の医療安全推進者が中心となり、医療安全に関する様々な取り組みが遂行できるよう活動を支援しています。感染制御については、専従ICN(感染管理認定看護師)とICS(感染管理スタッフ)が事務局を担い、ICD(感染制御医師)、薬剤師、検査技師、院内リンクナース・スタッフと共に院内感染率の減少、感染対策等の推進に取り組み、地域施設等と連携した活動を行っています。『問題解決のため現場に率先して出向き、当該スタッフと共に対応を考え、実践する』をモットーに本年度も頑張ります。

リハビリテーション部

元気に暮らしていけるお手伝いを

技師長 高橋 智子



リハビリテーション部は、今年度、理学療法士 34 名、作業療法士 15 名、言語聴覚士 8 名、助手 2 名の総勢 59 名で活動します。入院早期より関わり、退院後スムーズに在宅生活へのお手伝いや他院転院までの機能回復のお手伝いをいたします。

脳卒中、骨折後のリハビリをはじめ、慢性心不全や慢性呼吸不全の方の運動療法や自己管理指導、がん患者さん、嚥下機能の低下した方、外科手術により体力や筋力低下した方のリハビリと、対象も多岐にわたるようになり、患者さんの要望に応じられるように研鑽に努めてまいります。

今後は、さらに地域の方々や病院・施設と連携し、住みなれた場所で元気に暮らしていけるお手伝いをしていきたいと考えます。今後ともよろしくお願ひします。

栄養部

美味しい食事で栄養サポートを・・・

科長 城井 寿代



栄養部は管理栄養士 5 名(NST専従 1 名)、栄養士 1 名、調理師 8 名が従事しています。栄養士・調理師は入院中の食事を調理し、日々安全でおいしい食事を旨し、調理法や味付け、盛り付けの工夫・改善に努めています。フードサービスの一環として 1 日 2 回の選択メニューや入院中でも季節が感じられるよう毎月行事食、旬の食材を使用した 1 品、お菓子を提供しています。

管理栄養士はひとりひとりの年齢や体格にあわせた栄養量、栄養補給方法、食事形態を提案し栄養管理を行っています。他職種と連携し、栄養サポートチーム(NST)による活動をより充実させ、退院後も地域連携を図り、継続した栄養サポートをおこないたいと考えています。

また、栄養指導は病態やライフスタイルにあわせ、無理なく食事療法が続けられるよう、内容や方法などの情報提供も行っています。地域活動でも、健康や疾患予防をテーマに栄養教室を開き地域の方々の健康づくりを進めていきます。

臨床検査部

精確な検査結果をより早く・・・

技師長 清本 知子



私たち検査部は臨床検査技師という国家資格を持った職員です。血液検査、尿検査、心電図、エコー、病理診断、細菌検査など幅広い検査を行っています。さらに、耳鼻科や眼科の検査、採血も担当しています。夜間も昼間と同じようにほとんどの検査が出来るような体制で臨んでいます。

患者さんが、早く検査を終えて診療にかかれるよう精確な検査結果を 30 分以内に返すことを目標に今年度もがんばっていきたく思います。

検査に関する疑問などありましたら、お気軽に声をおかけください。

放射線部

適正な治療につなげる画像の提供を

技師長 森山 俊明



放射線部の放射線管理科と放射線技術科 30 名は、装置管理の徹底と撮影技術の向上に研鑽を重ねております。一刻を争う診断・適正な治療につなげられるよう心掛け、迅速・適格な画像情報を提供します。

例えば CT では単純な断面像だけでなく、立体画像に再合成、縦横の断面、バーチャルで体空内に視界を進めた画像を作成等、診断や手術の際に使いやすいように画像加工して配信しています。

管理科は、日常は技術科の仕事を行いつつも、病院全体の放射線防護衣や線量計、病棟・診察室に置かれた診断モニターの精度管理や画像情報の管理を行い、患者さんや職員の被ばく管理、画像診断の安全性に縁の下の力持ちとして貢献して参ります。

臨床工学部

患者さんと医療機器の架け橋的な存在に

技師長 高橋誠一郎



大手町病院では 18 名の臨床工学技士が従事しており、24 時間体制で人工呼吸器、人工透析、補助循環装置等の生命維持管理装置の操作や医療機器の点検管理等、安全安心な医療を提供できるよう業務を行っています。

今年度から、臨床工学部門に期待されている『臨床技術の提供』と『医療機器の管理』の 2 つのテーマに合わせ大幅な体制変更を行いました。また、新たに内視鏡業務にも参加することとなりました。

患者さんと医療機器の良き橋渡し役となり、高い専門性を旨し、急性期医療を中心とした大手町病院を支え、全スタッフ一丸で頑張っていきます。

中毒センター

中毒治療に重要な情報提供

科長 鮫島 一郎



中毒センターは現在 2 名の体制で 24 時間対応できるようにしております。今年で 38 年目となりました。主に薬物の過量内服や有害物の吸引、服用などが疑われる症例で分析機器などを使って原因物を明らかにし、治療に重要な情報を提供しています。

北九州市内には大手町病院だけにしかありませんので、健和会の病院だけでなく地域の病院等からの分析依頼にも応えられるようにしております。

また薬毒物や中毒症例などの資料を収集し情報提供を行うこともあります。今後も内容を充実させていきたいと考えております。

手を結んで地域の医療ネットワークづくりを推進しています

Hello! cooperative Clinic Doctor

健和会大手町病院にご協力いただいている医院を訪問

ハロー! ドクター 73

糖尿病内科・内科

峯崎内科クリニック

〒805-0031 北九州市八幡東区槻田2-2-13
TEL 093-652-7222 FAX 093-654-1830



「生活習慣病の予防医療に力を入れています」
と語る院長の峯崎智久先生

医療の方針を 教えてください

丁寧な診察と明瞭な説明を心掛け、患者さんに寄り添った医療を行いたいと考えています。

糖尿病専門医として境界型糖尿病（かくれ糖尿病）から腎不全期まで、様々な状態にあった治療を行い、地域の皆様の健康に貢献して参ります。

医院の特徴を教えてください

当院は私の父が1983年に開業し、2017年9月より私が引き継いでいます。総合内科専門医として内科全般を診療させて頂いておりますが、当院は特に糖尿病を中心とした生活習慣病に対する診療に力を入れています。

現在、糖尿病の可能性のある人は2050万人まで増加しており、まさに国民病です。糖尿病は、境界型糖尿病の段階から適切な食事・運動指導を行い、本格的な糖尿病への移行を防ぐ必要があります。また、糖尿病になってしまった後も多種多様な糖尿病治療薬の中から患者さんの状態にあった薬剤選択を行う必要があります。糖尿病発症初期から継続的な治療を行えば、糖尿病性網膜症（失明の原因第2位）、糖尿病性腎症（透析の原因第1位）などの合併症を抑制することが出来ることが分かっており、切れ目のない治療が重要です。当院では外来でのインスリンやGLP1製剤の導入も行っています。

健和会大手町病院との連携について

重症な患者さんを緊急にご紹介した際にもスムーズに受け入れて頂き、本当に大変感謝しております。今後とも是非連携をお願いしたいと思っております。

趣味や休日の過ごし方は？

休日はランニングを中心とした運動をしています。近くには総合体育館や金比羅池があり、今の季節はとても運動しやすいです。

読者のみなさんにひとこと

糖尿病を中心に生活習慣病全般についてお困りのことがございましたらお気軽にご相談ください。（クリニックには駐車場（12台）がございます）

ホームページ <http://minezaki-mc.com/>

一人ひとりに合った診療が行えるよう、丁寧な説明を行い、一緒に治療法を選択して方針を取られています。生活習慣病など、糖尿病・腎臓病の専門分野にも力を入れておられ、信頼と安心の『地域のかかりつけ医』です。今後とも、宜しくお願い致します。 インタビュアー：石田かおる（医療連携部）



〒805-0031 北九州市八幡東区槻田2-2-13 TEL 093-652-7222

新入医局員ご紹介

2018年4月に着任された健和会大手町病院新入医師をご紹介します。どうぞよろしくお願いいたします。

新卒医師



まつお こうすけ
松尾 皇佑 (福岡大学卒)

趣味・特技

水泳、自然めぐり

ひとこと

精一杯精進します。よろしくお願いいたします。



ながえ あきと
永江 朗人 (久留米大学卒)

趣味・特技

バスケット、ダンス

ひとこと

甘えないこと。



よしだ とうま
吉田 東馬 (久留米大学卒)

趣味・特技

バスケット、スポーツ観戦

ひとこと

まだ右も左もわかりませんが一生懸命頑張ります。よろしくお願いいたします。



たにぐち よしまさ
谷口 善政 (佐賀大学卒)

趣味・特技

陸上、アウトドア

ひとこと

信頼される医師を目指して頑張ります。



みやけ こうすけ
三宅 功祐 (産業医科大学卒)

趣味・特技

ソフトボール、スポーツ観戦

ひとこと

大変ご迷惑をおかけすると思いますが、一生懸命頑張りますのでご指導のほどよろしくお願いいたします。



さいとう きりえ
齊藤 生利衣 (大分大学卒)

趣味・特技

カメラ、旅行

ひとこと

わからないことだらけですが、精一杯頑張ります。よろしくお願いいたします。

新任医師



耳鼻咽喉科

おく りょうた
奥 竜太

1995年長崎大学卒



消化器内科

きたけ まさあき
佐竹 真明

1999年山口大学卒



脳神経外科

おく たかゆき
奥 高行

2004年山口大学卒



感染症内科

いちかわ たかひろ
市川 隆裕

2013年札幌医科大学卒



脳神経外科

おかざき こうき
岡崎 光希

2014年山口大学卒

帰任医師



救急科

まえだ みのる
前田 穰

2008年金沢医科大学卒



麻酔科

おおしろ まさや
大城 正哉

2011年宮崎大学卒



麻酔科

おおしろ あかね
大城 茜

2011年宮崎大学卒



ポートフォリオ発表会開催

■開催日 2018年3月23日(金)

場 所／大手町病院 16階医局ミーティングルーム

初期研修医2年目の医師7名がこの健和会で様々な出会いや経験をし、医師として成長した過程とそれぞれが感じた熱い想いをスライドにまとめ、発表しました。多くの患者さんから学び得た知識や技術だけでなく、触れ合いの中で人としてのつながりや医療人としての誇りが感じられる充実した2年間の研修だったと思います。また、研修でご指導下さった上級医や指導医の諸先生方への感謝の言葉もあり、素敵な発表会となりました。

7名それぞれ4月からは新たなスタートとなります。初心を忘れず、頑張ってもらいたいと思います。引き続きよろしくお願ひ致します。



▲研修医による発表

▶西中院院長より
修了証授与



研修修了式

■開催日 2018年3月23日(金)

場 所／大手町病院 16階医局ミーティングルーム

院長をはじめ、研修管理委員会メンバー、協力施設の方々とともに研修修了判定会議を開催し、晴れて7名全員が研修を修了することを承認していただきました。当院だけでなく地域の様々な病院でも研修を実施し、皆様のご協力があったこそだと思います。ご指導下さった皆様ありがとうございました。

4月には新たに6名の初期研修医が入職してきます。民医連医療を担っていく若い医師達です。これからもご指導ご鞭撻の程をよろしくお願ひ致します。



▲7名全員研修修了

2018年度

対面式 次代を担う86名が新入職

■開催日 2018年4月6日(金)

場 所／健和看護学院 4階研修室

2018年度は健和会全体で新入職員124名が入職しました。その内大手町病院配属者86名は、職場職責者との対面式と配属後オリエンテーションを行いました。

今後の大手町病院の医療を担う、フレッシュな新入職員が様々な活動の前進に大いに活躍することを期待します。



▲職責者・新入職員対面式

スキマ時間
を使う

1分で出来る かんたん体操

POINT

17
「棒の振り下ろし」
上肢筋力を鍛えるトレーニング



➊ 棒を片手（右）で持って、振りかぶる。



➋ 前に振り下ろす。
①、②をセットで10回。
反対の手に持ち替えてさらに10回

- 振りかぶった時に上腕の筋肉全体が、振り下ろした時にギュッと握ると前腕の筋肉が鍛えられます。
- 周囲に人や物がないスペースのある場所で、安全に気を付けて実施しましょう。



だれもが健康で安心して
住みつけられる街づくりをめざして

保健講座

「花粉症」の学習と食事で免疫力アップ

2月17日（土）、健和会複合施設にて、友の会会員、講師、職員（28名）が参加して講義と実習で楽しくやさしく学べる初心者向け「保健講座」を開催されました。

第1課程（医学講座）は、大手町病院渡邊医師、石津薬剤師より、春に起こるアレルギー疾患「花粉症」について基礎的な講義と寸劇を行い学習しました。第2課程（栄養講座）は、花粉症対策・「免疫力を高める食事」について片山管理栄養士より講義がありました。免疫力を高める食事の基本は、1日3食、規則正しくたべることです！これに加えて、免疫力アップに欠かせないミネラルやビタミンを意識して取り入れ、“旬の食材を中心に色々な種類をバランスよく”がポイント!!! 昼食ではバランスの良い栄養弁当で献立の説明を受け、学び美味しく栄養弁当を食しました。第3課程の運動講座では外部講師を招き、3B体操（用具を使って様々な音楽に合わせて行う体操・自分のペースで行える体操）を学びました。補助具としてベルやベルターを使いながら行う体操を無理なく楽しく学習しました。



▲「花粉症」講義の中の寸劇



▲薬剤師による講義



▲栄養士による講義



▲3B体操（ベル）



▲3B体操（ベルター）

参加者のご意見・感想

- 本当に楽しく勉強になりました。次回も期待します。ありがとうございました。（75歳・女）
- 楽しい時間をありがとうございました。30年度も参加させていただきます。（81歳・女）

診療受付／午前…8:40～11:30 午後…13:30～16:00

(初診の受付は午前 8:40～11:00 まで)

診療時間／午前…9:00～12:00 午後…14:00～17:00

休診日／日曜・祝日、第2・4土曜、年末年始(12月30日～1月3日)

外来担当医師 (5月予定)

		月	火	水	木	金	土
内科	午前	是永秀樹(糖尿)	内村作子(内科) (3週除く)	是永秀樹(糖尿)	下園孝治(再診) 井上三保子(高血圧)	山口征啓(内科)	是永秀樹(糖尿)
		下園孝治(再診)	田場正直(循環器)	井上三保子(高血圧)	高尾安司(内科) (5週除く)	名和田彩(膠原病)	田場正直(初診)
		金澤剛志(初診)	中尾英太郎(内科)	原田浩介(初診)	中尾英太郎(初診) (不定期)	※ 築島直紀(循環器)	林良子(初診予約)
		市川隆裕(初診) (10:30～)	下園孝治(初診)	渡辺周(初診)	堺孝明(初診) 曾我雄吾(初診) 佐竹真明(消化器) (5/10～)	下園孝治(初診)	金澤剛志(初診)
外科	午前	松山晋平 松山純子	三宅亮 黒木寿一	輪番 古城都	三宅亮	松山晋平	①三宅亮 ③古城都 ⑤松山純
		家入雄太 酒井和裕(手外科) 馬渡玲子	古川雄樹(手外科) 瀧崎将弘(脊椎外科) 渡邊利絵	永吉信介 吉野興一郎(リウマチ) 原口和史(関節外科) 鳴戸聰雄	酒井和裕 (手外科・スポーツ)	古川雄樹(手外科) 瀧崎将弘(脊椎外科) 原口和史(関節外科)	輪番
脳神経科	午前	岡崎光希	篠山瑞也		末廣栄一 (頭部外傷専門外来)	奥高行	篠山瑞也
産婦人科	午前	佐々木俊雄 今井彰子 妹尾悠	佐々木俊雄 今井彰子	佐々木俊雄 今井彰子 妹尾悠	佐々木俊雄 今井彰子	佐々木俊雄 今井彰子 妹尾悠	輪番
耳鼻科	午前	土生秀明 奥竜太	輪番	土生秀明 奥竜太	奥竜太	土生秀明	輪番
皮膚科	午前	山本淳子		山本淳子	山本淳子	山本淳子	輪番
形成外科	午前	増田大介	多田英行	増田大介		多田英行	輪番
泌尿器科	午前	栗栖弘明	栗栖弘明	栗栖弘明	池田英夫	池田英夫	岡留綾
眼科	午前			前谷悟	①③前谷悟		
小児科	午前	後山和彦	後山和彦	水野なすな	後山和彦	後山和彦	後山和彦
	午後	後山和彦	後山和彦		後山和彦	後山和彦	

特別診療 (予約制)	午前	救急科	西中徳治(月曜)
		感染症科	水野なすな(木曜 10:00～12:00)
		感染症科	海外渡航・ワクチン(月曜・火曜 9:30～11:00)
		感染症科	海外渡航・ワクチン(金曜)(土曜/休診日除く)
	午後	高血圧	井上三保子(月曜)
		脳神経外科	脳動脈瘤専門(木曜/月1回) 鈴木倫保(山口大学 脳神経外科 教授)
		脳神経外科	脊髄・脊椎・末梢神経専門(第3木曜) 五島久陽(山口大学 脳神経外科)
		脳神経外科	頭痛専門(水曜) 米田浩
		脳神経外科	パーキンソン・てんかん・痛み専門(月曜・土曜/不定期) 井本浩哉(山口大学 脳神経外科)
		脳神経外科	小児脳神経外科専門(月1回/不定期) 野村貞宏(山口大学 脳神経外科)
		労働衛生	田村昭彦(月曜)
		病理診断	松木康真(水曜・金曜)
		漢方	林良子(第2・4水曜)
		感染症科	海外渡航・ワクチン(水曜/14:30～16:00)
		整形外科・漢方	鳴戸聰雄(火曜・水曜・木曜/14:00～16:00)
		整形外科	原口和史(金曜)
呼吸器内科	内村圭(火曜)		
呼吸器内科	城戸貴志(金曜)		

ご注意ください

- 第2・第4土曜日は休診になります。
- 午後の内科診療は、予約の方を対象とした専門外来のみです。
- 内科午前の※印の箇所は初診及び紹介の方の診察は行っていません。
- 診療体制が変更される場合がありますので、詳細はお問い合わせください。
- 水曜の耳鼻科は検査のため11時以降1時間程度中断することがあります。

表紙の写真

海の中道海浜公園のネモフィラ



ネモフィラは4月下旬から咲くきれいな青色が特徴の花です。小さな花ですが、一面に咲き、青色のじゅうたんが広がっているように見え、とてもきれいです。茨城にある国営ひたち海浜公園のネモフィラがとても有名ですが、福岡県の海の中道海浜公園でも毎年きれいな景色を見せてくれます。奥にある観覧車は2015年8月に営業を終了し、現在では撤去されてしまいましたが、初夏にはネモフィラ、秋にはコスモスとのコントラストがとてもきれいでさまざまな景色を見せてくれました。 By: specodies

休診日のお知らせ

5月 3・4・5・6・13・
20・26・27日

6月 3・9・10・17・
23・24日

● 広報誌に関するご意見・ご要望は…

公益財団法人 健和会

健和会大手町病院 広報委員会

〒803-8543 北九州市小倉北区大手町 15-1
TEL 093-592-5511 (代) FAX 093-592-5966
E-mail renkei@kenwakai.gr.jp
http://www.kenwakai.gr.jp/